

みんなを守る 早めのライトと反射材

子供と高齢者の
交通事故防止



夕暮れ時と夜間の
歩行中・自転車乗用中の
交通事故防止
特に、反射材・発光体の着用・推進
及び自転車前照灯の点灯の徹底

後部座席を含めた
全ての座席のシートベルトと
チャイルドシートの
正しい着用の徹底

飲酒運転の根絶

秋の全国交通安全運動

平成27年 9月21日(月)~9月30日(水)

9月30日(水)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

魔の時間帯に 注意しましょう

(午後4時から8時)

注意しましょう

秋の全国交通安全運動が9月21日から30日までの間、実施されます。この夏は、飛騨地域において交通事故死亡事故が多発し、「交通事故死亡事故多発飛騨地域警報」が発令されるなど、一層の交通安全意識の向上が求められます。

一人ひとりが交通安全に注意して行動し、交通事故を無くしましょう。

問合せ先 市民活動推進課 ☎35-13412

運動の重点

夕暮れ時と夜間の歩行中・
自転車乗用中の交通事故防止

●トワイライト・オン(早めの
ライト点灯)を行います

過去5年間(平成22年~26年)の統計では、1年のうち第4四半期(10~12月)に交通事故死亡事故が最も多く発生しており、特に自転車・歩行者の被害は第3四半期(7~9月)の1.5倍以上に増加しています(図1)。

時間帯別では、午後4時から6時が最も多く、次いで午後6時から8時で、いわゆる「魔の時間帯」に多発しています(図2)。

物などで「車両と人」の動きが重なり合う交通環境にある中、日没を迎えて視認性が急激に低下し、車両も人もお互いに発見が遅れることがあげられます。

このように秋口から年末にかけて魔の時間帯に交通事故が多発する傾向にあることを踏まえ、日没30分前を目安にした『早めのライト点灯(トワイライト・オン)』を行います。

トワイライト・オンの目安

9月 午後5時ころ
10月 午後4時30分ころ
11~12月 午後4時ころ

図1 四半期別死者数 H22~H26の合計数(574人)

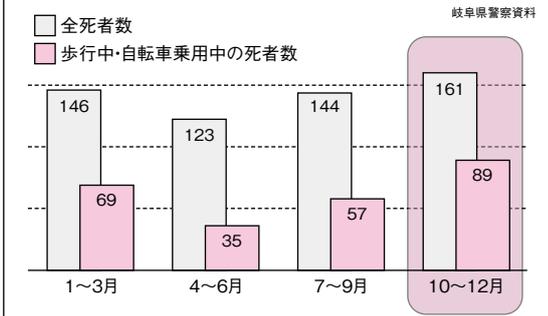


図2 発生時間帯別死者数 H22~H26の合計数(574人)

